



活用事業の一部を紹介します

みどり 知床国立公園指定60周年・
知床世界自然遺産登録20周年事業
活用額1,850千円

世界自然遺産登録20周年を記念したイベントを関係機関、企業とも連携を図り実施し、知床の自然環境の価値を広めます。

みどり 市街地ヒグマ対策強化事業
活用額2,840千円



ウトロ市街地の電気柵更新、草刈の実施により地域住民および鳥獣対策員の安全確保を図ります。

くらし 多目的広場複合遊具修繕事業
活用額990千円

みどり工房しゃりの木製複合遊具を、安全に利用できるように修繕を行います。



ちょうみん 協働によるまちづくり推進事業
活用額1,970千円



町民との協働によるまちづくりを推進するため、自治会・自治会連合会の活性化に向けて、制度の充実をはかり、ハード事業・ソフト事業に対して助成します。

しごと 鮭、日本一の町PR事業
活用額300千円



斜里第一、ウトロの両漁協と連携し、鮭の価値の向上を目指してPR事業を行います。

いきいき 小中高生の医療費無償化事業
活用額25,786千円

小学生から高校生までの医療費全額を無償化し、安心して子育てができる環境を整備します。

いきいき 重層的支援体制整備事業
活用額7,625千円

法に基づく介護、障がい、子ども、生活困窮に関わる支援事業を一体的に行う体制を整備し、地域共生社会の実現を図ります。



まなび しゅりアートクラブ活動支援事業
活用額765千円



町立学校の生徒を対象に、芸術活動の場の確保として立ち上げた「しゅりアートクラブ」への外部講師派遣により、地域で活動を支える体制整備を図ります。

ふるさと納税は、斜里町は、「しれとこ100平方メートル運動」に象徴される地域づくりの精神を、ふるさと納税でも大切にしています。令和5年7月には「旅先納税」を導入し、実際に斜里町を訪れた際に宿泊やアクティビティ、食事に利用できる仕組みを整えました。これは、町を訪れるきっかけを作り、その魅力を直接体験してもらうためのものです。

私たちは、返礼品を単なる「モノ」とは考えていません。それは、斜里町が持つ素晴らしい力を全国に発信する機会です。行政だけでなく、返礼品を取り扱う事業者の方々の優れた技術と、長年培ってきた信頼を強みとして、今後も返礼品のさらなる充実を図ってまいります。

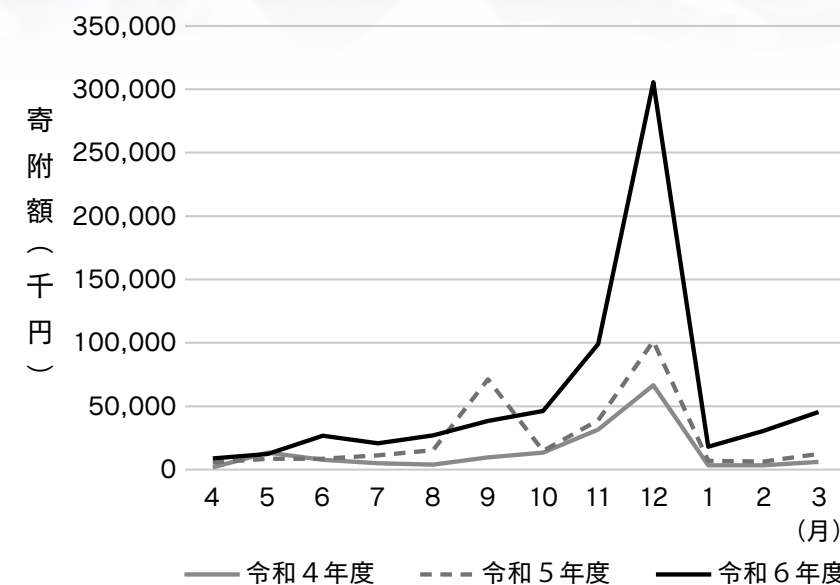
斜里町のふるさと納税には、主に3つの大切な目的があります。それは、自主財源を増やして地域の課題解決に役立てること、斜里町が誇る産業を活性化させ、町全体の活力を生み出すこと、そして魅力的な「モノ」や体験型の「コト」を通じて斜里町のファンを増やすことです。

これからもふるさと納税制度を積極的に活用し、全国からの温かいご寄附を、町民の皆さんの生活がより快適で住みよいものになるよう、大切に活用してまいります。

ふるさと納税 | 令和6年度実績報告

斜里町は令和2年11月から返礼品付きふるさと納税の受付を開始し、事業者の皆様のご理解とご協力のおかげで返礼品の種類も充実してまいりました。

「知床・斜里町が好きだ」というお気持ちでご寄附をくださった方、魅力的な返礼品に興味をお持ちくださった方などたくさんの方からご支援をいただき、令和6年度は**40,718件、6億7,937万5,500円**のご寄附を賜りました。心より感謝申し上げます。



寄 附 受 け 入 れ 実 績

令和6年度は、ふるさと納税にご参加いただく事業者様と返礼品の数をさらに増やしたことで、寄附の大幅な増加につなげることができました。

ふるさと納税は12月31日までの寄附額が翌年税制上控除される制度のため、12月は最も多くのご寄附が寄せられます。

令和6年12月には、1か月で3億562万円のご寄附をいただきました。

基 金 積 み 立 て

ふるさと納税でいただいた寄附金は、総合計画の区分に合わせた基金に積み立てており、寄附者が「どのような事業に使ってほしいか」を選択して寄附することができます。現在は6つの基金と、「町におまかせ」の計7項目からお選びいただいています。

基金への積立額は返礼品の商品代金や送料、サイト掲載手数料等の事務費約50%を除いた額を積み立てています。

また、「町におまかせ」を選択された寄附の一部は、財政調整基金に積み立て、将来にわたる安定した財政運営に役立てています。

基金積み立て状況

基金名称	R4年度	R5年度	R6年度
みどり（自然保護）	14,000	33,900	64,500
しごと（産業振興）	8,200	12,700	36,400
くらし（社会基盤・防災）	12,400	16,400	27,800
いきいき（子育て・福祉）	12,000	44,700	66,100
まなび（教育・芸術文化）	10,000	16,700	32,500
ちょうみん（広報広聴）	4,200	11,700	19,900
海難事故	17,900	3,300	—
財政調整基金	3,422	34	102,630
合計	82,122	139,434	349,830

単位：千円